



県内の交通事故発生状況

《平成25年8月末現在の人身事故》

〈高齢者の事故〉

※高齢者…65歳以上をいう

	件数	死者	傷者
本年	5,139	53	6,785
前年	5,106	48	6,621
増減	33	5	164

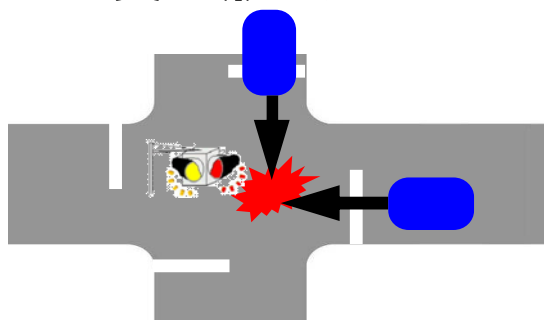
	件数	死者	傷者
本年	1,263	20	842
前年	1,146	25	774
増減	117	-5	68

◆9月1日～7日に発生した交通死亡事故◆

	発生日時	場所	亡くなった当事者	事故の概要
1	9/1(日) 午後11時台	愛荘町 県道	10歳代女性 普通乗用車同乗	普通乗用車同士が点滅信号交差点で出合頭に衝突
2	9/3(火) 午後1時台	近江八幡市 国道8号	40歳代男性 自転車乗用	大型貨物が交差点を左折する際、横断歩道を横断中の自転車を巻き込んだもの
3	9/7(月) 午前5時台	栗東市 国道8号	20歳代男性 軽四貨物車運転	軽四貨物車が直線道路を走行中、道路中央に設けられた名神高速の橋脚に単独衝突

事故事例と防止のポイント

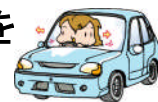
◆交差点に注意◆



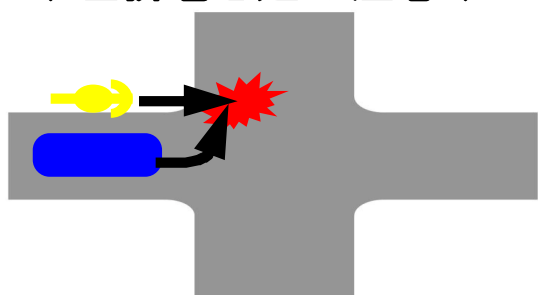
自動車×自動車

信号を守りましょう。「青信号だから安全」「黄色点滅だから大丈夫」と思って十分な安全確認をしないまま進行して事故になる場合があります。

自分の目でしっかり信号と左右の安全を確認しつつ進むようにしましょう。



◆左折巻き込み注意◆



トラック×自転車

左折するときは、左後方をしっかり確認し、同一方向に進行するバイクや自転車・歩行者の動きを十分注意して、左折しましょう。



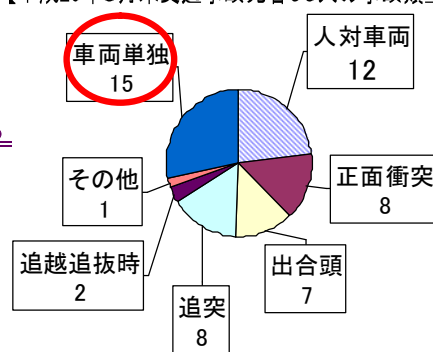
車両単独が全体の約3割を占めています！ 事故の原因は…

前方不注意やハンドル操作を誤るなどが考えられます。

事故を防ぐために…

- ▼ 前をしっかりと見て運転しましょう！
- ▼ スピードを落として、安全確認をしっかりとしましょう。
- ▼ 体調が悪い時は、運転を控えましょう。

【平成25年8月末交通事故死者53人の事故類型別】



若年者（16歳～24歳）の死者が昨年に比べ激増しています。

安全確認「止まる・見る・待つ」を実践しましょう！

▼薄暮時間帯の交通事故防止▼

秋から冬にかけて、夕暮れ時や夜間に交通事故が多発します。車のライトを早めに点けて、周囲の危険をいち早く見つけるよう努めましょう。

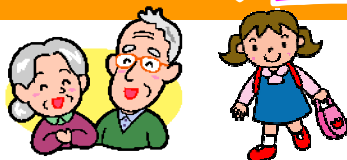


夜光反射材はライトが当たらないと光りません。歩行者を早く発見するためにも、早めにライト点灯することが大切です。



秋の全国交通安全運動

平成25年 9月21日（土）～9月30日（月）



運動の基本

9月30日（月）は
「交通事故死ゼロを
目指す日」です

子どもと高齢者の交通事故防止

～滋賀の交通マナーの向上～



運動の重点



- ◆夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
（特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底）
- ◆全ての座席のシートベルトと
チャイルドシートの正しい着用の徹底
- ◆飲酒運転の根絶

事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室

TEL 077-522-1231（代表） Eメール x0022@police.pref.shiga.jp

